

第 986 回 例 会

6年6月21日

本日のプログラム

- ・ソング 「それでこそロータリー」
- ・卓話 菊 康人 会員
「幸せホルモン ―良い意味で脳を騙す―」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」

次回(6月28日)のプログラム

- ・2023～2024年度 ゴング引渡し式（今期最終例会）
時間 18:30～20:30
場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 4階「平安の間」

先週(6月14日)の例会報告

■会長の時間

皆さま、こんにちは。本日は、大阪西南ロータリークラブ創立55周年記念式典・祝賀会のご報告をさせていただきます。

今週12日、菊ガバナー補佐エレクト、林幹事と参加して参りました。1969年に大阪南ロータリークラブをスポンサークラブとしてチャーターメンバー34創立され、現在は100名を超える会員数で、当地区でも有数の規模となっております。

今までに、大阪うつぼロータリークラブ、大阪西南ロータークラブ、大阪西南ステラロータリー衛生クラブ、そして今年度は、大阪西南インターアクトクラブを追手門学院大手前中・高等学校と結成されました。海外の姉妹クラブとの国際交流も活発に重ねられているようです。過去に、廣瀬パストガバナー、大谷パストガバナー、四宮パストガバナーを輩出され、2660地区への貢献度も非常に高いクラブだと思えます。

記念式典の記念講演では、職業奉仕・社会奉仕部門の記念事業として、「諦めていた事への再挑戦」と題しまして、大阪脊髄損傷者連絡会 会計監査役、車椅子住宅アドバイザーの横山和也さんにご講演いただきました。

横山さんは元々、大阪西南ロータークラブで活動されており、RACの地区代表(ロータリーでいうガバナー職)を拝命する予定だった年に、高所から転落し、脊髄損傷し、約2年の入院生活を経て、復帰され大阪西南ロータリークラブに入会されました。後ほどお話ししますが、事情があり2019年にロータリーを退会されております。

14年前、一時は生死を彷徨うほどの怪我をし、絶望の淵に立たされていたとのこと。胸からは麻痺しており、手の力が入らない状態に絶望し、死のうと思っても、自ら命を断つこともできず、生きることを諦めていたそうです。

そんな時に、RACやロータリーの仲間たちが、お見舞いに来てくれて、沢山の励ましやサポートが原動力となり、再び、希望の光を見つけることが出来たと言われております。

退院後、家業の仕事をし、大阪西南ロータリークラブの活動に参加するうちに、「自分の力を試したい」そんな気持ちが強くなり、家業を退職し、車椅子ユーザーだからできる新しい事業を立ち上げることを決意し、ロータリークラブを退会されました。

現在の事業は、車椅子ユーザーが「諦めていたことへの再挑戦」、「自律生活の実現」ができる暮らしを提案しておられます。

最後に会場の参加者に向けて、これからの再挑戦は、今の事業を軌道に乗せて、大阪西南ロータリークラブに再度入会し、今までの歴代会長を超える、会長を務めると宣言されて、会場から応援の拍手が湧きました。

祝賀会では、エンタメとして、関大アカペラサークルが盛り上げてくれました。大阪西南ロータリークラブ皆さんで作上げた特色のある素晴らしい記念式典・祝賀会でした。

当クラブも2年後には、25周年を迎えます。いろいろなクラブも参考にしながら、当クラブの特色が伝わり、手作りで心のこもった記念式典・祝賀会が開催できればと、改めて感じさせていただきました。

以上、ご報告でした。本日もよろしく願いいたします。

【来客紹介】 1名

【出席報告】

6年6月14日(第985回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
37名	0名	22名	15名	59.46%

【幹事報告】

【メールBOXに配布】 1)第12回理事会報告・第2回準備理事会報告

【メール送信】 1)IM第5組フレッシュロータリアン研修交流会 各テーブル報告について ⇒ 6/7 配信

2)次年度 親睦&ニコニコ箱 受付当番のお知らせ ⇒ 6/11 次年度担当者へ配信

3)名簿確認のお願い(回答期日:6/28) ⇒ 6/12 配信

【閲覧資料】 1)例会出欠表(7～8月)

ニコニコ箱(6月14日)

樋上 久代 =急に暑くなりました。お身体、ご自愛ください。 小北様、卓話 楽しみにしています。

井上 匡 =一昨日、とある交流会仲間と船に乗って釣りに行ってきました。タイをねらいましたが、ホウボウ1匹しか釣れませんが

でした。夜は釣った魚をすし屋でさばいてもらって、みんなで美味しく食しました。

小林 知義 =毎日、暑いです。 溶けそうです。

三宅 一郎 =飛蚊症(ひぶんしょう)になりました。 左目がうっとうしいです(汗)

大屋 準一 =暑くなりました。 明日のゴルフは熱中症に注意してペットボトル3本用意します。

松山さんの卓話、ゲストスピーカー小北さんのお話を楽しみにしております。

佐田 幸夫 =小北様、ようこそお越し頂き、ありがとうございます。 卓話、楽しみにしております。 宜しく願いいたします。

斎藤 清貴 =7月に娘に3人目の孫が産まれます。 楽しみです。 松山さん、卓話 宜しくです。

辻田 知史 =昨日、北海道ゴルフ遠征から帰って来ました。 一泊二日で2ラウンド、弾丸遠征、疲れました～

ニコニコ用にカード決済リーダーを調達しました。 次年度から導入しますので、皆さま よろしく願い申し上げます。

松山さん、卓話 楽しみにしています。「ライドシェア論争」ゲストスピーカー小北様、よろしくお願いします。

【SAA報告】

ニコニコ箱	本日計 8000円	今年度合計 478000円
-------	-----------	---------------

卓話(6月14日)

「ライドシェア」論争から見る、世界と日本 ゲストスピーカー 小北 隆弘 氏 (松山 三雄 会員 ご紹介)

ロータリークラブの皆様は、重要なご事業はもとより社会への貢献に中断なくご努力をされておられますこと深く敬意を表します。また、このような機会を頂きました、佐田会長様、松山社長様に心より感謝申し上げます。

今日はとくに、本来は「交通」の中でも比較程狭い領域と見られてきたタクシーという個別旅客輸送の分野で今、大変な問題・議論となっている「ライドシェア」とこの問題を通して見える日本と世界について所見をお話いたします。

一般の人が自家用車で人を運び対価を得るライドシェアは、アメリカ、シリコンバレーを発祥とします。アメリカでこのビジネスが成立した背景は、広大な国土に対し、公共交通が整備されている地域は極小で、自動車が無くては生活が成り立たない中、自ずと車を持つ人に同乗せられてもらう文化＝ヒッチハイクの文化があります。要は、新しい産業ではなく、ヒッチハイクをIT・AIでマッチングさせたもので、交通事業の中身としては最も後進、原始的なものと言えます。他方、日本は狭い国土の隅々まで縦横に公共交通網が築かれた「交通先進国」として他国に秀でた交通文化を創出してきました。タクシーにおいても自国民が社員として雇用される形は世界でも極めて稀で、これがガバナンスを強化し、安全や品質向上に大きく資してきました。諸外国は基本的に移民労働者、ライセンス保持者に車を貸す日雇いの職業の傾向が強いのが日本との違いとも言えます。

こうした中でコロナ明けの外出、インバウンド急増で一時的にタクシーが不足したこと乗じ、政治的な思惑絡みと見られる「ライドシェア解禁論」が急激かつ強力で押し込まれてきました。問題はそれが、政局に扱われる危険性を孕みだしたこと、さらにギグワークの解禁に進もうとしていることです。ギグワークは富裕層、資本家がさらに豊かになり、便利なサービスを安く享受するにはベターなものです。しかし、世界の良識ある労使は、そうしたエゴを相克し日雇いやギグワークといった無権利の労働形態、下層労働を排除するよう自制し努めてきたことで今日があります。また、ライドシェア推進派の主張は米国の主張のコピーのようで、アプリをはじめとしたビジネスの根幹部分で外資の既得権を拡大するものと言え、議論の変更や粗雑さに多くの人が疑念を抱くに至っています。

ロータリークラブの、1 真実かどうか 2 みんなに公平か 3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか—という問いかけに照らした時、ライドシェアを通して見える動きはエビデンスのない発言から出発し、副業をせねば生活できぬほど窮した国民をさらに安く働かせ富裕層をより豊かにする不公平、格差の拡大が悪意と分断を生む、外資や一部の富裕層や議員のために国益を損ずるものと私は強く憂慮をしているところです。

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459

会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30～13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか